

福生災害ボランティアチェーンソー隊活動報告 No.78 (20240324)



今回は木育体験として、まず河川敷の様子を観察し、その後河川敷で伐木し堤内地へ持ち出す意味などを説明しました。

今回の作業内容

その後、薪割り・ノコギリの利用体験をしていただきました。

アンケート結果では、薪割り体験のインパクトが大きかったようです。河川敷で不要として切られたアズマネザサを利用したウグイス笛などを作り、河川敷の資源を有効利用しました。竹馬は、大人にも人気がありますが、操れる人は子どもを含め少ないですね。私たちの活動紹介の一環として年間数回行っていますが、今後も継続して実施します。

FDCAT

福生災害ボランティアチェーンソー隊

